

中間期ディスクロージャー誌

2007



株式会社 ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group, Inc.

地域とあなたのために、 もっと。



広域ネットワークを活かし、地域のお客さまの利便性を
さらに向上させる体制づくりや
お客さまの声をしっかり捉えた質の高い金融サービスで、
地域とお客さまのための「もっと」を実現させてまいります。



 株式会社 ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group, Inc.

 北陸銀行

 北海道銀行

経営理念

「ほくほくフィナンシャルグループ」は、広域地域金融グループとしてのネットワークと総合的な金融サービス機能を活用して、地域とお客さまの繁栄に貢献し、ともに発展しつづけます。

「地域共栄」

社会的使命を実践し、地域社会とお客さまとともに発展します。

「公正堅実」

公正かつ堅実な経営による健全な企業活動を目指し、信頼に応えます。

「進取創造」

創造と革新を追求し、活力ある職場から魅力あるサービスを提供します。

コーポレートマーク



垂直に伸びるゴールドのグラデーションは企業の成長性と収益性を表し、緩やかな弧を描くラインは広域地銀としてのネットワークを表現しています。

また、落ち着いたあるブルーの正方形は、組織の揺るぎない安定性をイメージしており、その正方形の中に垂直のラインとカーブのラインを配置することによって、「ほくほく」の頭文字である「h」を表しています。

目次

- 1 ごあいさつ
- 2 業績ハイライト
- 6 不良債権への対応
- 8 ほくほくフィナンシャルグループの概要
- 9 財務データ編

■本誌は、銀行法第21条および第52条の29に基づいて作成したディスクロージャー資料です。■本資料に掲載してある計数は、原則として単位未満を切り捨てのうえ表示しております。■本資料には、将来の業績に関する記述が含まれております。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、経営環境の変化などにより、見通しと異なる可能性があることにご留意ください。

ごあいさつ



取締役社長（北陸銀行 頭取）

高木 繁雄

取締役副社長（北海道銀行 頭取）

堰八 義博

皆さまには、平素より当社をお引き立て賜り、誠にありがとうございます。

このたび、ほくほくフィナンシャルグループの「中間期ディスクロージャー誌2007」を作成いたしました。本誌では、平成19年度中間期の業績をご紹介します。ぜひご一読いただき、当社に対するご理解の一助としていただければ幸いです。

国内経済は、企業収益が高水準で推移し、設備投資や輸出が堅調に推移するなど、企業部門の好調により緩やかな拡大の動きを続けております。また、金融業界においては、郵政の民営化、政府系金融機関の民営化や規制緩和の進展等、金融機関相互の競争は一段と激化しております。

このような環境の中、当社グループでは横浜銀行とのシステム共同開発を進める他、「地域金融マーケティング研究会」の設立、ATM相互無料開放の拡充など他行との連携を深め、地方銀行ならではの真にお客さまのニーズに合った新商品・新サービスの提供に取り組んでおります。

また、平成19年8月には公的資金を一部返済いたしました。この間お客さまや株主の皆さまのご理解とご支援をいただけたことに厚く御礼申し上げます。

今後ともさらなる経営努力を続け、経営理念であります「地域共栄」の精神で地域のお客さまとともに発展し、公的資金の早期返済をめざしてまいります。

皆さまにおかれましては、今後とも変わらぬご支援とご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

平成20年1月